

令和2年度 第1回和泉市公共交通利用活性化プロジェクト委員会<書面開催>  
<議事概要>

【概要】

- ・開催方法：書面による開催
- ・通知送付日：令和2年8月17日（月）
- ・議題：和泉市地域公共交通網形成計画事業の進捗状況について
- ・回答方法：別紙の回答様式により（回答期限は令和2年8月31日まで）

【送付資料】

1. 次第
2. 令和2年度和泉市公共交通利用活性化プロジェクト委員会名簿
3. 和泉市公共交通利用活性化プロジェクト委員会設置要綱
4. 議題の説明資料
5. 和泉市地域公共交通網形成計画事業の進捗状況について（資料1、参考資料1～7）
6. 地域公共交通確保維持改善事業について（資料2）
7. 和泉市公共交通感染症対策事業について（資料3）
8. 回答様式（別紙）

【議事概要】

1. 審議事項

- 1) 和泉市地域公共交通網形成計画事業の進捗状況について（資料1、参考資料1～7）

○委員総数 24人 賛成24人 反対0人

⇒ 原案のとおり可決

○委員からの意見

伊勢委員：地域バスの一部では収支率が5%前後と極めて低くなっていることから、自動車から公共交通への転換の可能性を探るだけでなく、路線維持バスに代わる新たな移動手段のあり方にも踏み込んだワークショップを行って欲しい（例、タクシーチケットの配布、移動販売・宅配サービス、宅食等）。

2. 報告案件

- 1) 地域公共交通確保維持改善事業について（資料2）

○委員からの意見

<特になし>

- 2) 和泉市公共交通感染症対策事業について（資料3）

○委員からの意見

河原委員：エッセンシャルワーカーである公共交通事業者に対し、感染症対策のご支援いただけることに感謝申し上げます。

岩佐委員：新型コロナウイルス感染症拡大の影響をうけ、バス事業では旅客の大幅な減少により収益が著しく悪化しており、さらには感染症棒対策にかかる経費増も生じている中、経費補助は事業者にとって大変貴重な支援であると認識しております。今後も国や業界団体の指針に則り、可能な限り感染症拡大防止対策に努めてまいります。

芥子委員：新型コロナウイルス感染拡大の影響により旅客が大きく減少しているにもかかわらず、対策に関する費用は増加しており、ご支援に感謝いたします。いわゆる「新しい生活様式」の促進により従前の状況に復することは困難であると思われるため、引き続き各施策についてのご協議をお願いいたします。

－以上－